

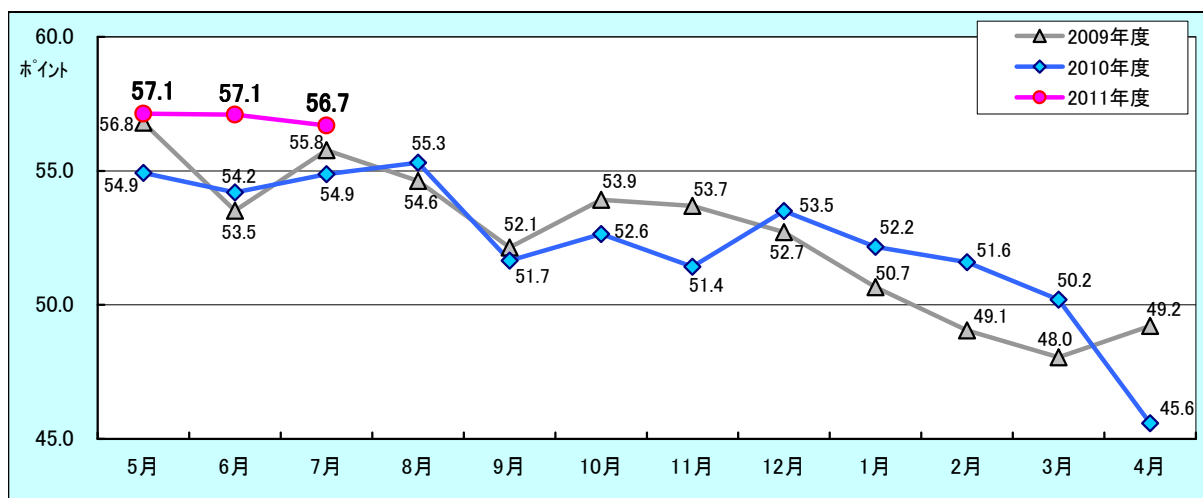
東日本大震災により被害を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。
一日も早い復旧と、皆様のご健康を心からお祈り申し上げます。

岡山生活者意識調査

7月の岡山県民の消費意向得点は[※]56.7ポイント

収入増は期待薄でも、消費意向はなお高水準。

※消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



次月の消費意向得点は前月差0.4ポイント減少、前年同月差0.9ポイント増加の56.7ポイントとなりました。男女共に3ヶ月連続して前年同月を上回っており、中でも男性の消費意向が順調に回復している様子が見られます。年代別では、20代、30代が前月から増加し、ともに3ヶ月連続して前年同月を上回りました。また、30代は60.7ポイントと、30代における過去最高値を示しました。

暮らし向き予測を見ると、生活者の「今後の景気」見通しは震災前の水準にすっかり戻りました。ただ、震災前の半年強の間も景況感は悪かったため、前年同月差については大きく下回っている状況です。「消費(家計)支出の引き締め」具合は、3ヶ月連続して前年同月を上回り、緩んだ状態が続いています。一方、「今後の世帯収入」の見通しは、震災月に大きく落ち込んで以降、連続して前年同月を下回っており、低位横這いに推移したままとなっています。ボーナス時期でもありますが、今後の収入への不安も見られます。「今後の雇用」の見通しは、5ヶ月ぶりに前年同月を下回り、例年とやや違う動きが見られました。「物価について」は上がってきていると感じている人が半数強を占めています。内閣府発表の6月の消費動向調査では、基調判断は「依然として厳しいものの、このところ持ち直しの動きがみられる」としています。

暮らしシーン別の注力度を見ると、10項目中7項目が前月から増加しており、少しずつ自分の暮らしへの関心が戻ってきました。中でも「食費・外食」への注力度は、2ヶ月連続前年同月を上回っており、『食』に対する興味・関心が高いことがわかります。

暮らし全般についての満足度は、5項目中4項目(「経済」「治安」「住んでいる地域」「暮らしの総合満足度」)が前月から増加しました。ただ、「治安」への満足度は、この4ヶ月間大きな増減を繰り返しており、県民の落ち着いた様子が見て取れます。この繰り返しのよって、心理的疲労が蓄積されていないか心配です。

調査概要

調査時期：2011年6月24日(金)～2011年6月30日(木)

調査対象：岡山県在住の男女268名

(株式会社ビザビリレーションズのメルマガ会員からモニターを抽出。)

調査方法：インターネット調査

回答者プロフィール：◎男性50.0%、女性50.0%

◎PCユーザー50.0%、Mobileユーザー50.0%

◎20代24.6%、30代24.6%、40代24.6%、50代以上26.1%

◎岡山市37.3%、倉敷市23.9%、その他県内38.8%

◎家計を共にしている子供がいる54.1%、いない45.9%

◎住宅ローンがある34.7%、ない65.3%

1. 消費意向得点の推移

男女共に3ヶ月連続して前年同月を上回っています。男性は前月差0.9ポイント増、前年同月差2.5ポイント増の55.8ポイントで、男性にとっては過去2番目に高い得点となりました。一方、女性は前月差1.7ポイント減、前年同月差0.9ポイント増の57.6ポイントで、前月までの勢いはやや弱まりましたが、依然男性よりも高い状況が続いています。

年代別で見ると、20代、30代が前月から増加し、ともに3ヶ月連続して前年同月を上回っています。中でも30代は、30代における過去最高値という結果となりました。40代は、他の年代に比べると前月からの減少幅が目立ちますが、例年並みの水準を保っています。50代以上は、前月差、前年同月差ともに減少しましたが、調査開始以来、他年代に比べ増減幅が小さく、安定しています。

●次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
	得点	前年同月差	得点	前年同月差	得点	前年同月差	得点	前年同月差	得点	前年同月差	得点	前年同月差
2009年4月	57.0	—	56.6	—	57.2	—	56.8	—	53.7	—	59.3	—
5月	52.7	—	54.3	—	60.7	—	52.4	—	48.6	—	52.6	—
6月	55.3	—	56.2	—	60.8	—	53.2	—	51.1	—	58.0	—
7月	52.5	—	56.7	—	58.8	—	52.9	—	51.6	—	55.0	—
8月	51.3	—	53.0	—	56.8	—	51.7	—	46.3	—	53.6	—
9月	53.7	—	54.1	—	55.7	—	56.5	—	49.7	—	54.0	—
10月	54.7	—	52.7	—	56.7	—	52.6	—	50.9	—	54.5	—
11月	52.9	—	52.5	—	58.7	—	53.3	—	46.0	—	52.3	—
12月	51.5	—	49.9	—	53.8	—	53.2	—	44.3	—	51.0	—
2010年1月	49.5	—	48.7	—	53.8	—	47.5	—	44.3	—	50.3	—
2月	47.2	—	48.9	—	50.4	—	47.7	—	43.2	—	50.4	—
3月	48.4	—	50.0	—	51.8	—	49.9	—	45.6	—	49.6	—
4月	52.5	▲ 4.5	57.4	0.8	53.3	▲ 3.9	57.7	0.9	55.0	1.2	53.7	▲ 5.7
5月	50.8	▲ 2.0	57.9	3.6	52.8	▲ 7.9	56.5	4.2	50.9	2.3	56.6	4.0
6月	53.3	▲ 2.1	56.8	0.5	52.5	▲ 8.3	58.4	5.2	52.8	1.8	55.8	▲ 2.2
7月	52.6	0.0	58.2	1.5	55.8	▲ 3.0	59.2	6.3	53.7	2.1	52.8	▲ 2.3
8月	49.3	▲ 2.0	54.1	1.1	51.0	▲ 5.8	52.8	1.1	50.3	4.1	52.4	▲ 1.3
9月	51.0	▲ 2.7	54.3	0.2	52.3	▲ 3.4	54.4	▲ 2.1	51.0	1.3	52.8	▲ 1.1
10月	48.5	▲ 6.2	54.4	1.7	49.3	▲ 7.4	53.2	0.5	53.1	2.2	50.1	▲ 4.4
11月	51.6	▲ 1.3	55.5	3.0	53.4	▲ 5.3	53.2	▲ 0.2	54.9	8.9	52.7	0.4
12月	49.2	▲ 2.3	55.2	5.4	52.3	▲ 1.5	55.0	1.8	49.1	4.8	52.2	1.3
2011年1月	47.9	▲ 1.5	55.3	6.6	49.0	▲ 4.9	50.7	3.2	53.5	9.2	53.4	3.2
2月	46.9	▲ 0.3	53.5	4.6	53.2	2.8	47.3	▲ 0.4	51.6	8.3	48.8	▲ 1.7
3月	42.3	▲ 6.1	48.9	▲ 1.1	46.5	▲ 5.3	46.5	▲ 3.4	42.7	▲ 2.9	46.7	▲ 2.9
4月	55.1	2.6	59.2	1.8	58.6	5.3	59.6	1.9	54.6	▲ 0.4	55.8	2.1
5月	54.9	4.2	59.3	1.4	57.8	5.0	60.0	3.5	55.6	4.7	55.7	▲ 0.9
6月	55.8	2.5	57.6	0.9	59.1	6.6	60.7	2.3	52.5	▲ 0.4	55.3	▲ 0.5

2. 暮らしシーン別の注力度

前月において、2ヶ月連続して増加していたのは10項目中3項目「食費・外食」「学び・教養」「健康管理」でしたが、そのうち今月も増加したのは「食費・外食」の1項目でした。前月からの増加幅が最も大きかったのは「大きな値の張る耐久消費財」で、例年水準に至っています。ボーナス期であることに加え、省エネ・創エネ関連商品や地デジ移行前の駆け込み的な薄型テレビの購入なども寄与したと考えられます。

前年同月を上回ったのは、前月は10項目中3項目でしたが、今月は7項目にまで増加し、自分の暮らしへの関心が戻ってきている様子が見えます。中でも、「食費・外食」は3ヶ月連続して上回っており、『食』に対する興味・関心は依然高いままです。また、最も大きく上回ったのは「貯蓄」という結果でした。

●次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		趣味・遊び	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年4月	79.4	—	48.6	—	62.6	—	76.4	—	63.2	—
5月	75.9	—	44.9	—	58.1	—	73.8	—	63.2	—
6月	78.2	—	47.7	—	59.5	—	70.9	—	62.7	—
7月	73.6	—	45.8	—	58.6	—	72.9	—	60.9	—
8月	73.1	—	41.7	—	55.6	—	70.4	—	59.5	—
9月	74.7	—	45.3	—	56.2	—	72.0	—	58.5	—
10月	74.7	—	42.4	—	55.7	—	70.0	—	57.9	—
11月	73.8	—	45.6	—	53.9	—	71.1	—	55.9	—
12月	72.1	—	43.3	—	56.0	—	74.1	—	55.3	—
2010年1月	72.7	—	41.4	—	54.1	—	72.9	—	52.0	—
2月	71.2	—	42.2	—	55.6	—	70.3	—	53.7	—
3月	71.2	—	42.3	—	54.0	—	71.8	—	53.4	—
4月	77.2	▲ 2.2	45.3	▲ 3.3	60.7	▲ 1.9	74.1	▲ 2.3	63.5	0.4
5月	76.3	0.4	44.5	▲ 0.4	58.3	0.2	74.4	0.6	60.4	▲ 2.8
6月	75.5	▲ 2.7	45.2	▲ 2.5	55.9	▲ 3.6	71.9	1.0	59.6	▲ 3.1
7月	74.9	1.4	43.3	▲ 2.5	54.6	▲ 4.0	72.5	▲ 0.3	59.5	▲ 1.5
8月	71.4	▲ 1.8	42.0	0.4	54.0	▲ 1.6	72.4	2.0	53.4	▲ 6.2
9月	73.3	▲ 1.4	43.3	▲ 2.0	55.3	▲ 0.9	72.3	0.3	55.7	▲ 2.8
10月	72.8	▲ 1.9	43.5	1.1	52.6	▲ 3.1	71.8	1.7	55.4	▲ 2.5
11月	72.8	▲ 1.0	44.3	▲ 1.2	55.3	1.4	70.3	▲ 0.8	55.3	▲ 0.6
12月	72.2	0.1	42.3	▲ 1.0	54.9	▲ 1.1	73.0	▲ 1.1	53.3	▲ 2.1
2011年1月	73.4	0.7	42.7	1.3	54.6	0.5	71.7	▲ 1.1	54.2	2.1
2月	72.4	1.2	41.0	▲ 1.2	55.1	▲ 0.5	73.0	2.7	52.4	▲ 1.3
3月	71.1	▲ 0.1	40.2	▲ 2.1	52.4	▲ 1.6	71.8	0.1	50.2	▲ 3.2
4月	75.1	▲ 2.1	45.3	0.0	60.0	▲ 0.7	76.1	2.0	61.4	▲ 2.1
5月	74.6	▲ 1.8	45.9	1.4	57.9	▲ 0.4	73.4	▲ 1.1	60.5	0.1
6月	72.3	▲ 3.2	46.0	0.8	58.1	2.2	73.9	1.9	60.0	0.4
調査時期	余暇・レジャー		学び・教養		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年4月	59.0	—	64.5	—	85.8	—	40.5	—	77.6	—
5月	59.1	—	62.2	—	81.2	—	39.4	—	77.4	—
6月	58.7	—	58.8	—	81.8	—	37.2	—	77.5	—
7月	56.2	—	61.5	—	82.3	—	35.6	—	73.3	—
8月	54.9	—	60.7	—	80.3	—	32.6	—	73.7	—
9月	55.1	—	61.3	—	80.1	—	36.9	—	74.0	—
10月	57.1	—	61.8	—	82.2	—	32.3	—	72.9	—
11月	53.3	—	57.2	—	79.8	—	32.2	—	74.3	—
12月	50.4	—	60.3	—	81.2	—	30.9	—	74.9	—
2010年1月	49.1	—	59.6	—	81.5	—	29.4	—	73.7	—
2月	51.7	—	61.3	—	80.6	—	30.3	—	74.7	—
3月	50.3	—	63.6	—	80.2	—	29.8	—	73.5	—
4月	59.9	0.9	67.2	2.8	85.8	0.0	40.4	▲ 0.1	75.4	▲ 2.2
5月	55.1	▲ 3.9	66.1	3.9	81.2	0.0	35.0	▲ 4.5	74.5	▲ 2.9
6月	57.0	▲ 1.7	65.7	6.9	81.2	▲ 0.6	37.7	0.4	71.1	▲ 6.4
7月	55.4	▲ 0.8	66.9	5.4	82.7	0.3	35.7	0.0	71.5	▲ 1.8
8月	49.4	▲ 5.5	63.1	2.4	81.3	1.1	34.7	2.1	70.7	▲ 3.1
9月	52.7	▲ 2.4	64.3	3.0	80.3	0.2	31.2	▲ 5.6	70.2	▲ 3.8
10月	51.0	▲ 6.2	63.4	1.6	82.3	0.1	29.5	▲ 2.8	70.2	▲ 2.7
11月	53.1	▲ 0.2	65.3	8.1	81.0	1.3	32.2	▲ 0.1	69.6	▲ 4.7
12月	54.1	3.7	65.3	5.1	81.8	0.6	31.3	0.4	73.0	▲ 1.8
2011年1月	51.1	2.0	64.5	5.0	80.6	▲ 0.8	29.8	0.4	71.3	▲ 2.4
2月	51.6	▲ 0.0	64.5	3.3	81.3	0.7	30.4	0.1	70.9	▲ 3.8
3月	48.0	▲ 2.3	62.8	▲ 0.8	81.2	1.0	27.4	▲ 2.4	70.6	▲ 2.9
4月	56.9	▲ 3.0	65.8	▲ 1.4	83.4	▲ 2.4	36.3	▲ 4.2	75.6	0.2
5月	55.0	▲ 0.1	65.9	▲ 0.3	84.1	2.9	33.3	▲ 1.7	73.1	▲ 1.4
6月	57.7	0.7	64.1	▲ 1.6	82.5	1.4	37.4	▲ 0.3	74.5	3.3

3. 暮らし向きの予測

「今後の景気」見通しは、前月差2.5ポイント増と3ヶ月連続して増加し、震災前の2月調査時点のポイントを超えました。しかし、前年同月差は12.2ポイント減で、景況感はよくありません。

「今後の雇用」見通しは、前月差0.5ポイント減、前年同月差1.3ポイント減で、5ヶ月ぶりに前年をやや下回りました。職業別でみたところ、パートタイムや専業主婦の方たちの不安が前年より増えています。

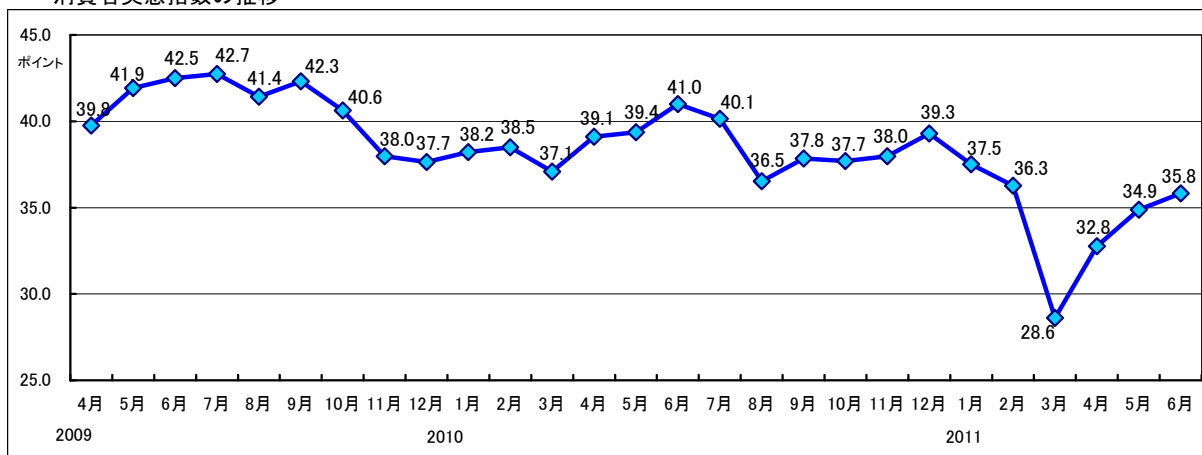
「今後の世帯収入」の見通しは、前月差0.2ポイント増、前年同月差3.1ポイント減で、4ヶ月連続して前年を下回り、低位横這いで推移しています。

「消費(家計)支出の引き締め」は前月差0.8ポイント増、前年同月差2.3ポイント増で、緩んだ状態が続いています。ただ、「今後の世帯収入」への期待が低い上、貯蓄への注力が増していることから、支出額は大きくないと考えられます。

●今後の変化をどう感じていますか？

調査時期	消費者実態指数		消費者意識指数									
	前年 同月差	前年 同月差	今後の景気		今後の雇用		今後の世帯収入		消費(家計)支出 の引き締め		物価について	
			前年 同月差	前年 同月差	前年 同月差	前年 同月差	前年 同月差	前年 同月差	前年 同月差	前年 同月差		
2009年4月	39.8	—	47.9	—	34.9	—	33.4	—	30.9	—	51.8	—
5月	41.9	—	53.2	—	38.4	—	34.8	—	31.5	—	51.7	—
6月	42.5	—	55.4	—	39.2	—	35.3	—	32.3	—	50.3	—
7月	42.7	—	55.3	—	41.2	—	35.5	—	31.9	—	49.9	—
8月	41.4	—	54.1	—	39.8	—	36.4	—	32.5	—	44.4	—
9月	42.3	—	55.4	—	39.3	—	37.4	—	31.9	—	47.6	—
10月	40.6	—	49.9	—	40.4	—	35.7	—	29.5	—	47.8	—
11月	38.0	—	38.0	—	37.1	—	30.9	—	28.3	—	55.7	—
12月	37.7	—	39.0	—	39.3	—	32.9	—	27.7	—	49.5	—
2010年1月	38.2	—	40.7	—	37.8	—	33.9	—	28.1	—	50.7	—
2月	38.5	—	41.8	—	38.3	—	33.5	—	27.8	—	51.0	—
3月	37.1	—	40.8	—	33.9	—	33.0	—	29.3	—	48.4	—
4月	39.1	▲ 0.7	49.5	1.7	32.6	▲ 2.3	35.2	1.8	32.1	1.2	45.9	▲ 5.9
5月	39.4	▲ 2.5	44.5	▲ 8.7	36.4	▲ 2.1	34.7	▲ 0.0	33.0	1.4	48.3	▲ 3.4
6月	41.0	▲ 1.5	50.6	▲ 4.8	38.5	▲ 0.6	35.5	0.2	32.2	▲ 0.1	48.3	▲ 2.0
7月	40.1	▲ 2.6	46.5	▲ 8.8	37.0	▲ 4.2	36.0	0.5	33.7	1.8	47.5	▲ 2.4
8月	36.5	▲ 4.9	35.3	▲ 18.9	37.6	▲ 2.2	33.3	▲ 3.1	31.0	▲ 1.6	45.6	1.2
9月	37.8	▲ 4.5	39.6	▲ 15.8	39.0	▲ 0.3	34.8	▲ 2.6	30.9	▲ 1.1	45.0	▲ 2.6
10月	37.7	▲ 2.9	38.7	▲ 11.2	37.7	▲ 2.7	34.7	▲ 1.0	31.6	2.1	46.0	▲ 1.8
11月	38.0	0.0	39.1	1.1	38.1	1.0	34.7	3.8	32.9	4.7	45.4	▲ 10.3
12月	39.3	1.6	40.1	1.2	38.5	▲ 0.8	36.3	3.4	33.8	6.2	47.8	▲ 1.7
2011年1月	37.5	▲ 0.7	40.0	▲ 0.6	37.4	▲ 0.4	35.1	1.2	34.1	5.9	41.0	▲ 9.7
2月	36.3	▲ 2.2	37.3	▲ 4.6	39.6	1.3	36.3	2.8	32.3	4.5	36.0	▲ 15.0
3月	28.6	▲ 8.5	19.6	▲ 21.2	35.9	2.0	31.2	▲ 1.9	29.0	▲ 0.3	27.4	▲ 21.0
4月	32.8	▲ 6.3	29.3	▲ 20.3	34.4	1.8	32.4	▲ 2.7	35.1	3.0	32.7	▲ 13.2
5月	34.9	▲ 4.5	35.9	▲ 8.6	37.7	1.3	32.3	▲ 2.5	33.7	0.8	34.9	▲ 13.4
6月	35.8	▲ 5.2	38.4	▲ 12.2	37.2	▲ 1.3	32.5	▲ 3.1	34.5	2.3	36.6	▲ 11.7

消費者実態指数の推移



※消費者実態指数 (内閣府「消費動向調査」を参考に作成)

・暮らし向き予測5項目(景気、雇用、世帯収入、支出、物価)に関し、5段階評価のそれぞれを、「良くなる」(+1)、「やや良くなる」(+0.75)、「変わらない」(+0.50)、「やや悪くなる」(+0.25)、「悪くなる」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目ごとに消費者意識指数を算出。・これら5項目の消費者意識指数を単純平均し、消費者実態指数として算出。

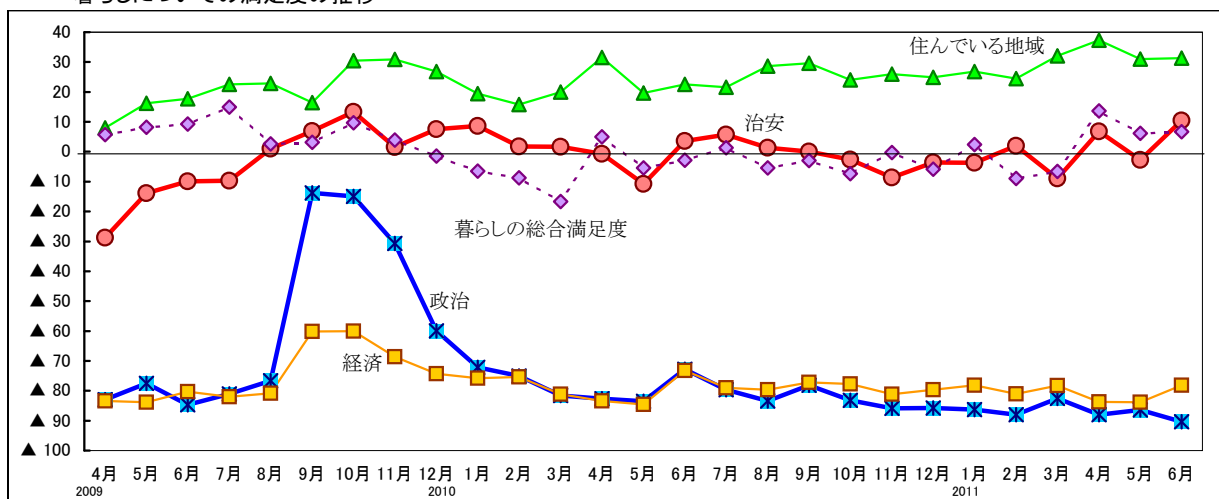
※表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

4. 暮らしについての満足度

●現在の満足度はどのくらいですか？

調査時期	政治				経済				治安			
	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差
2009年4月	2.8	85.8	▲83.0	—	3.8	87.2	▲83.4	—	24.1	52.9	▲28.8	—
5月	2.9	80.4	▲77.5	—	1.4	85.2	▲83.8	—	31.1	45.0	▲13.9	—
6月	1.0	85.7	▲84.7	—	3.0	83.3	▲80.3	—	32.5	42.4	▲9.9	—
7月	2.6	83.6	▲81.0	—	2.1	84.1	▲82.0	—	28.7	38.4	▲9.7	—
8月	4.2	80.8	▲76.6	—	3.6	84.4	▲80.8	—	34.9	33.9	1.0	—
9月	21.8	35.6	▲13.8	—	3.2	63.3	▲60.1	—	37.8	30.9	6.9	—
10月	23.0	38.0	▲15.0	—	4.2	64.2	▲60.0	—	38.5	25.2	13.3	—
11月	21.7	52.4	▲30.7	—	5.4	74.0	▲68.6	—	37.2	35.7	1.5	—
12月	10.7	70.6	▲59.9	—	3.7	78.0	▲74.3	—	36.4	28.9	7.5	—
2010年1月	4.8	76.9	▲72.1	—	4.8	80.6	▲75.8	—	40.3	31.7	8.6	—
2月	5.4	80.4	▲75.0	—	6.0	81.4	▲75.4	—	35.6	33.8	1.8	—
3月	2.8	84.4	▲81.6	—	2.8	83.9	▲81.1	—	33.9	32.2	1.7	—
4月	4.6	87.3	▲82.7	0.3	3.9	87.3	▲83.4	0.0	33.9	34.6	▲0.7	28.1
5月	4.2	87.7	▲83.5	▲6.0	1.9	86.5	▲84.6	▲0.8	29.2	40.0	▲10.8	3.1
6月	7.5	80.3	▲72.8	11.9	4.7	77.9	▲73.2	7.1	37.8	34.2	3.6	13.5
7月	3.7	83.3	▲79.6	1.4	3.2	82.2	▲79.0	3.0	37.4	31.7	5.7	15.4
8月	2.9	86.3	▲83.4	▲6.8	3.3	83.0	▲79.7	1.1	35.7	34.4	1.3	0.3
9月	2.5	80.6	▲78.1	▲64.3	2.1	79.3	▲77.2	▲17.1	33.8	33.8	0.0	▲6.9
10月	2.6	85.8	▲83.2	▲68.2	3.4	81.1	▲77.7	▲17.7	36.0	38.6	▲2.6	▲15.9
11月	2.2	88.1	▲85.9	▲55.2	2.1	83.3	▲81.2	▲12.6	31.6	40.2	▲8.6	▲10.1
12月	1.7	87.5	▲85.8	▲25.9	3.5	83.1	▲79.6	▲5.3	32.6	36.2	▲3.6	▲11.1
2011年1月	1.4	87.7	▲86.3	▲14.2	2.8	81.0	▲78.2	▲2.4	32.7	36.4	▲3.7	▲12.3
2月	2.0	90.0	▲88.0	▲13.0	1.5	82.5	▲81.0	▲5.6	34.5	32.5	2.0	0.2
3月	1.9	84.4	▲82.5	▲0.9	2.8	81.1	▲78.3	2.8	29.8	38.7	▲8.9	▲10.6
4月	2.3	90.3	▲88.0	▲5.3	2.2	85.9	▲83.7	▲0.3	38.1	31.3	6.8	7.5
5月	2.0	88.4	▲86.4	▲2.9	1.9	85.7	▲83.8	0.8	34.1	36.8	▲2.7	8.1
6月	1.6	92.0	▲90.4	▲17.6	3.6	81.7	▲78.1	▲4.9	38.5	28.1	10.4	6.8
調査時期	住んでいる地域				暮らしの総合満足度							
	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差	満足である(%)	不満である(%)	満足-不満	前年同月差				
2009年4月	41.5	33.5	8.0	—	42.9	37.2	5.7	—				
5月	45.4	29.2	16.2	—	43.1	34.9	8.2	—				
6月	47.3	29.6	17.7	—	42.8	33.5	9.3	—				
7月	51.3	28.8	22.5	—	42.1	27.2	14.9	—				
8月	51.6	28.7	22.9	—	34.9	32.3	2.6	—				
9月	47.3	30.9	16.4	—	36.1	33.0	3.1	—				
10月	52.9	22.4	30.5	—	38.5	28.8	9.7	—				
11月	55.2	24.3	30.9	—	36.8	32.9	3.9	—				
12月	48.7	21.9	26.8	—	33.2	34.7	▲1.5	—				
2010年1月	50.0	30.6	19.4	—	33.3	39.8	▲6.5	—				
2月	44.3	28.5	15.8	—	30.6	39.3	▲8.7	—				
3月	43.3	23.3	20.0	—	26.1	42.8	▲16.7	—				
4月	52.7	21.2	31.5	23.5	38.9	33.9	5.0	▲0.7				
5月	44.6	25.0	19.6	3.4	31.9	37.3	▲5.4	▲13.6				
6月	47.3	24.8	22.5	4.8	34.6	37.4	▲2.8	▲12.1				
7月	47.6	26.0	21.6	▲0.9	37.0	35.7	1.3	▲13.6				
8月	50.2	21.6	28.6	5.7	33.2	38.6	▲5.4	▲8.0				
9月	50.2	20.6	29.6	13.2	32.9	35.9	▲3.0	▲6.1				
10月	48.5	24.5	24.0	▲6.5	32.6	39.9	▲7.3	▲17.0				
11月	48.7	22.7	26.0	▲4.9	33.8	34.1	▲0.3	▲4.2				
12月	50.4	25.5	24.9	▲1.9	33.5	39.3	▲5.8	▲4.3				
2011年1月	47.7	20.9	26.8	7.4	33.7	31.3	2.4	8.9				
2月	49.5	25.0	24.5	8.7	29.0	38.0	▲9.0	▲0.3				
3月	52.9	20.8	32.1	12.1	30.6	37.2	▲6.6	10.1				
4月	58.2	20.9	37.3	5.8	45.1	31.4	13.7	8.7				
5月	54.7	23.7	31.0	11.4	38.7	32.6	6.1	11.5				
6月	54.4	23.1	31.3	8.8	40.0	33.3	6.7	9.5				

暮らしについての満足度の推移



本件に関するお問い合わせ

協同組合 岡山情報文化研究所／神田、原内
〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181
「岡山トレンドウォッチャー」(<http://www.vis-a-vis.co.jp/>)